

<p>草の根活動 交流NEWS 総会成功へ⑧</p>	<p>第744号 2025年10月1日 会員数158万3382人 読者数4962人</p>	<p>消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話03-3940-0401 FAX03-3949-9885 Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp</p>
------------------------------------	---	---

総会まであと4日 5千人読者まであと22人



総会まで残り4日です。今朝、事務所に着いてファクスを見ると、なかなか動きがなかった県の会から5人の読者の拡大報告が届いていました。パソコンを開くとそこにも拡大報告が。朝から顔がほころびます。常任世話人さんに激励の電話を入れると「見本誌を送る準備をしている」「これから拡大します」などと呼びかけに応じてくれます。事務所には1時間ごとの拡大数を張り出し、刻々と読者が増えています。ラストスパートです。5千人読者達成をめざして駆け上がりましょう！

県連三役さん5人が読者に 長野の会

50部の見本誌を注文した長野の会。竹内事務局長が民主団体に送付し、県連三役さんに購読を訴えると「分かりました」と5人が読者になってくれました。

これまでなかなか拡大に足を踏み出すことができませんでしたが、「消費税減税が国政の争点になる歴史的局面で『なくす会』の活動がもっと評価されるべき」と拡大に走り出しました。

知り合いに声かけ5人を拡大 大分の会

大分の会は総会に向けて植田事務局長が「やらんば」と奮起。知り合いや民商関係者に声をかけ、5人の読者を増やしました。「あんたが言うなら仕方なかね」と快諾。「消費税減税が国政の争点になっているので、関心が高い」と植田事務局長。署名用紙を「しんぶん赤旗」に織り込み、署名を集めています。

「インボイスのことが説明できん」との声が上がっていますが、「フリーランスの人や業者が大変になるとよ」と話して植田事務局長がレクチャーをしています。

身近な仲間3人が購読 京都の会

京都の会は3人の読者を増やしました。常任世話人のHさんの拡大経験をラインで知ったKさんは「読者一人を増やします」と宣言。宣言どおり読者を拡大しました。事務局長の横山さんは治安維持同盟の会議の出席し、議員さんに購読を訴え「OK」になりました。

自主目標の5人はやりきる 福島の会

5人の自主目標を決めている福島の会。読者2人を増やし、4人までは目途がつかしました。服部常任世話人に電話を入れると「5人は必ずやりきるからよ」と力強い言葉が返ってきました。「北海道、東北は頑張ってるか」「〇〇の会はどうか」と全国にも目を向けています。県の会の奮闘を伝えると「そうか、みんな頑張ってるな」と目を細めている様子が伝わってきます。常任世話人会で服部常任世話人はいつも「5千人読者は必ずやろう」と声を大にしています。

見本誌を50人ほどに配布 三重の会

三重の会は共産党の県委員会の役員50人ほどに見本誌と購読申込書、2024パンフを封筒に入れて配布しました。「これから電話をかけて増やします」と大川常任世話人。拡大報告を待っています

☆多岩手の会は自主目標を5人に決めています。まずは農民連の仲間に拡大。未購読の県会議員にも購読を訴えます。

☆多石川の会は「総会はリモート参加も難しいかも」と話していましたが、尾西世話人が民商の事務局に連絡し、民商の事務所に集まってリモート参加することになりました。尾西さんは友人に購読を訴え、1人を拡大。「リモート会場で購読を訴えます。これを機会に民商の会長さんとも相談してやっていけたら」と話しています。

☆多熊本の会の西川さん。この間3人の読者を増やし「まだ、返事待ちの人がいますよ」とのこと。最後までやりきりましょう！